Academic Link
Chiba University | Academic Link Center

1210あかりんアワー　教員が研究の楽しさを語る
第27回（12/18）　松本みどり先生推薦　ブックガイド

※掲載されている本はN棟3階ブックツリーのテーマ展示コーナーに配架されます。

Book1植物地理の自然史
編著：植田邦彦　出版社：北海道大学出版会
コメント：世界の系統地理学的解析について、分子系統学的解析からのアプローチを主眼点として書かれた本である。植物地理学の現状や知見を活かす方法や、系統樹に基づいた生物地理の研究など新しい知見が述べられていると同時に、植物標本の重要性にも気付かせてくれる本である。

Book2多様性の植物学　②　植物の系統
編著：岩槻邦男・加藤雅啓　出版社：東京大学出版会
コメント：植物の多様性が、歴史的変遷を経て現在の状態になったのかを、分かりやすく明らかにした本である。研究の現状や、植物学の今後の課題など進むべき道も紹介されている。

Book3　*日本維管束植物目録*
監修：邑田　仁　著者：米倉浩司　出版社：北隆館
コメント：本目録における科の配列は、最新の系統関係に基づく分類体系に従っている。スギ科という科がヒノキ科に統合されていたなどの、大きく変わった分類群もあり、植物を研究する人には必携の著書である。

Book4　***植物まるかじり叢書***
- ***①　植物が地球をかえた！***
- ***②　植物は感じて生きている***
- ***③　花はなぜ咲くの？***
- ***④　進化し続ける植物たち***
- ***⑤　植物で未来をつくる***

監修：日本植物生理学会　出版社：化学同人
コメント：植物の巧妙な環境適応の一端を理解するのに役に立つ簡明な著書である。④は植物の太古から現代までの進化についての知見も得ることができる。